

tatarara 撥水無機ウツド屋内ヤケ止め

木材表面に塗膜を形成しない浸透性・無機系・撥水塗材……白木のヤケ止めと耐久性UP!!

tatarara 撥水無機ウツド屋内ヤケ止めは、ヒ白木の風合いを損なわずマット調の木肌仕上げに最適です。
tatarara 撥水セラミックヤケ止め屋内用の溶剤を変えることで大幅なコストダウンを実現しました。

屋内における特にヒノキ・スギやメープル・ホワイトアッシュなどの木肌の明るい・フローリング・木建具などには
tatarara 撥水無機ウツド屋内ヤケ止めは黄色っぽくなりがちな木肌を明るく保ち防汚・耐光劣化を防ぎます。
コストを気にせずたっぷりのご使用いただけます。

より撥水性・耐久性・防汚性を追求するときは、tatarara 撥水セラミックヤケ止め屋内用をお勧めします。

○特徴

- ・ セラミック高分子が特殊技術により木材深く浸透し乾燥硬化します。
- ・ 日ヤケを抑制し、木材組織と結合し木の寿命と強度を向上させます。
- ・ 撥水性と防汚性にすぐれ、耐光劣化・表面強度もUPします。
- ・ 浸透性良くムラなく作業性抜群、木の素材感そのままの仕上り。
- ・ 1液性ですので取り扱いが簡単です。
- ・ tatarara 撥水シリーズの他、オイル・ステインの併用可能(要お問合せ)
- ・ 木材のぬくもりと呼吸性を維持し、水は透さず湿気のみ通します。

浸透性の比較

撥水セラミックヤケ止め屋内用 / 撥水無機ウツド屋内ヤケ止め



杉材に同時に添加し 90 秒後に撮影

イメージ図



tatarara 撥水無機ウツド屋内ヤケ止めが木部に浸透すると、木の組織と結合して乾燥硬化し、繊維・細胞を皮膜化・木材強化します。
浸透力の深さ・スピードに違いは、将来的に耐久性・強度の違いにある程度の違いがでると考えられます。
塗膜を形成しないマット調の仕上がり感にはまったく違いはありませんので、素材・目的・用途によって使い分けてください。

- 用途 : 屋内白木材の撥水・防汚・ヤケ止め・耐光劣化
- 塗付量 : 120~200g/m²
- 塗装回数 : 2~3回
- 希釈方法 : 既調合ですのでそのまま塗装して下さい。

○塗料性状

試験項目	結果	評価方法
容器の中での状態	◎	JIS K5600-1-1 の 4.1.2a)
塗装作業性	◎	JIS K5600-1-1 の 4.2
乾燥時間(20℃半硬化)	24hr	JIS K5600-3-2(完全硬化7日間)
密着性	◎	JIS K5600
木肌の外観	◎(白木の風合い)	塗付面の木肌を目視観察
耐水性	○(24時間)	塗付面に水滴を滴下し、シャーレで蓋をして24時間後表面観察

○荷姿 4L・15L

○使用上の注意事項

- ・ 気温 5℃以下、湿度 85%以上、表面結露が見られる場合は塗工を避けてください。

○応用例

屋内; 壁面・建具・家具・フローリング・小物など。



tatarara by tokunaga 佐々木 武

〒673-1119 兵庫県三木市吉川町鍛冶屋304-1
TEL 090-3944-9358 / FAX:06-4977-9124 mail: info@tatarara-tokunaga.com